記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

※整理番号
※受付年月日 令和 . . .

(申立先) 石巻市長 殿

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない

記

1	ふりがな 氏名	生年月日				住所							
	いしのまき いちろう 石巻 一郎	平成 令和	14	年	4	月	29	日	仙台市青葉区本町〇丁目〇番〇号				
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相			
		子	○学生 ・ 無職 ・ その他			〇〇大学		令和	6	年	3	月	1.同居し、日常生活上の世話・ 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()
2	ふりがな 氏名	生年月日				住所							
	いしのまき じろう 石巻 二郎	平成 令和	16	年	9	月	12	日	石巻市穀町〇番〇号				
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			学生 ・ 無職 ・ ○その他			社会人の場合は、その他を選択してください		令和		年		月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()
3	ふりがな 氏名	生年月日				住所							
		平成 令和		年		月		日					
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			学生 ・ 無職 ・ その他					令和		年		月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()

【注意】

平成14年4月2日以降平成18年4月1日までに生まれた「上の子」に対して経済的負担がある場合記入してください。
該当する「上の子」からカウントして第3子以降が、多子加算の対象となります。

※なお、22歳以下の者であっても、受給者の経済的負担がなく自立して生活を営んでいる等、受給者が監護(養育)しているとはいいい難い場合は対象外となります。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 9 月 5 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 石巻市穀町〇〇号

氏名 石巻 太郎

注意

- 1 この確認書は、受給者（請求者）が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は維持することをいいます。）する児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいいます。）及び経済的負担（監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護並びにその生計費の担当部分の負担を行っていることをいいます。）のある児童の兄姉等（18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいいます。）の合計人数が3人以上の場合に、当該児童の兄姉等について記入の上、提出して下さい。
- 2 この確認書は、18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、以下に掲げる者を除いた者について記載してください。
 - ① 児童福祉法に規定する延長者
 - ② 児童自立生活援助を受けている者（2か月以内の期間を定めて行われる援助を除く。）
 - ③ 母子生活支援施設、障害児入所施設、指定発達支援医療機関、障害者支援施設、のぞみの園、救護施設、更生施設、日常生活支援住居施設又は女性生活支援施設に在籍している者（この期間を定めて行われる援助を除く。）